



喜多流大島能楽堂

2018
6.17日
12:30 開演



能
自然居士
大島衣恵



能
賀茂
松井彬

主な出演者紹介

松井彬



能楽師 シテ方喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1946年生れ
和歌山市在住

大島衣恵



能楽師 シテ方喜多流
エリザベト音楽大学非常勤講師
1974年生れ、福山出身
福山市在住

松井俊介



能楽師 シテ方喜多流
1978年生れ
和歌山市在住

大島伊織



能楽師大島輝久の長男
2008年生れ
東京都在住

廣谷和夫



能楽師 ワキ方福王流
国総合認定重要無形文化財
1948年生れ
富田林市在住

福王知登



能楽師 ワキ方福王流
1981年生れ
十六世福王茂十郎の次男
西宮市在住

森田保美



能楽師 笛方森田流
国総合認定重要無形文化財
1963年生れ
京都市在住

成田達志



能楽師 小鼓方幸流
国総合認定重要無形文化財
1964年生れ
神戸市在住

成田奏



能楽師 小鼓方幸流
大阪能楽養成会所属
1968年生れ
神戸市在住

谷口正壽



能楽師 大鼓方石井流
国総合認定重要無形文化財
1968年生れ
滋賀県大津市在住

林雄一郎



能楽師 太鼓方親世流
故親世元伯師に師事
1981年生れ
東京都在住

茂山千五郎



能楽師 狂言方大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1972年生れ
京都市在住

松本薫



能楽師 狂言方大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1951年生れ
京都市在住

茂山茂



能楽師 狂言方大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1975年生れ
京都市在住

定期公演
のご案内

第256回 9月16日(日)

能 「放下僧」……金子 敬一郎
狂言 「竹生島参」……井上 松次郎
能 「三輪」……大島 輝久

第257回 11月18日(日)

能 「花筐」……大島 衣恵
狂言 「飛越」……茂山 千三郎
能 「天鼓ハンシキ」……大島 政允

喜多流大島能楽堂

広島県福山市光南町2-2-2
TEL.084-923-2633
FAX.084-923-2633
osimano@orange.ocn.ne.jp
www.noh-oshima.com



後援
広島県教育委員会
福山市
福山文化連盟
エフエムふくやま

福山駅	
郵便局 ●	国道2号線
中国銀行 ●	● 広島銀行
	● ローズコム
● 商工中金	
● CYBER	◎ 喜多流大島能楽堂
● 広島信用金庫	

福山駅より徒歩15分 バス停『商工中金前』



お得な鑑賞券 年間共通四枚綴 ¥20,000
年4回公演のチケットを一括でお求めになると¥4,000お得です。
複数でのご利用にもお使いいただけます。

第255回

大島能楽堂定期公演

主催・喜多流 能の会

一般券: 6,000円 学生券: 2,000円 座席指定料: 2,000円

狂言 因幡堂
茂山 千五郎

平成三十年第二回(通算二五五回)
大島能楽堂定期公演

六月十七日(日)十二時半始
喜多流大島能楽堂

解説

シテツレ(天女) 大島 伊織
シテツレ(里女) 松井 俊介
シテ(後・別雷の神) 松井 彬
前・里女

能 賀茂

ワキ(室の明神の神職) 廣谷 和夫
ワキツレ(従者) 喜多 雅人
間(賀茂の末社の神) 山下 守之

休憩 十五分

狂言 因幡堂

シテ(男) 茂山千五郎

アド(女) 松本 薫

後見 井口 竜也

仕舞

高野物狂

長田 駿

歌 占

出雲 康雅

休憩 十分

解説

能 自然居士

子方(孤児) 山本 直奈
シテ(自然居士) 大島 衣恵
ワキツレ(人商人) 中村 宜成
ワキ(人商人) 福王 知登
間(雲居寺門前の者) 茂山 茂

大鼓 谷口 正壽
小鼓 成田 奏

笛 森田 保美

付祝言

終了予定 四時半頃

サポーター各位 (五十音順)	株式会社 アイシン産業 福山市神村町 3550-1 TEL 084-934-6615
秋山クリニック 広島市安佐南区大町東 2-12-24 TEL 082-870-3322	医療法人 池田 医院 福山市新市町戸手 2121-1 TEL 0847-51-2098
Oriental Hotel 福山市城見町 1-1-6 TEL 084-927-0888	KYOEI TENPO 福山市曙町 1-3-17 TEL 084-953-1650
コスモ建設株式会社 福山市駅家町万能倉 472-7 TEL 084-976-8270	株式会社 サンネット 広島市中区袋町 4-21 TEL 082-248-4100
SR ホールディングス	製鐵原料株式会社 尾道市正徳町 29-14
タカノ食品株式会社 府中市府川町 209 TEL 0847-45-7500	株式会社 中 冷 広島市西区商工センター 8-9-30 TEL 082-277-5021
H.DAIVA 福山市新市町戸手 662 TEL 0847-52-5555	BACKEN MOZART 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888
原田鋼業株式会社	社会福祉法人 春海会 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888
肥野藤内科医院 広島市東区馬木 2-541-5 TEL 082-899-8777	広島マツダ 広島市南区大洲 4-10-11 TEL 082-286-2328
FNL 福山臨床検査センター 福山市草戸町 1-23-21 TEL 084-921-2751	松井法律事務所 岡山市北区蕃山町 3-7 両備蕃山町ビル 4 階 TEL 086-221-0221
産科・婦人科 松岡病院 福山市宝町 5-32 TEL 084-923-0385	宮崎胃腸科 放射線科 医院 福山市霞町 2-4-3 TEL 084-932-2485
無学泰山塾 TEL 084-955-8624	メモリアルホール 福山市千田町千田 2493 TEL 084-955-2500
Hair Design LOIRE TEL 084-932-2633	和田歯科医院 福山市新市町新市 695-2 TEL 0847-52-6480

サポーター各位の温かいお力添えに心より御礼申し上げます。
新規サポーターのお申込みをお待ちしております。

曲目解説

賀茂

かも

播磨国の室の明神に仕える神職が、同じ神を祀る都の賀茂神社に参詣します。河原で白羽の矢を立てた祭壇を見つければ、水汲みに来た女から賀茂の神の御神体と教わり、謂れを聞きます。
昔、秦の氏女という人が、川上から流れてきた白羽の矢を軒に挿しておいたところ、懐胎し男子を産みました。その子に父は誰か尋ねると、矢を指さし、矢は雷となって天に上がります。それこそ別雷の神であり、母子も神となつて、賀茂に祀られるようになったのです。
女は自分こそ神だと告げて、消え失せませす。
やがて女神が現れて舞うと、別雷の神も出現し、雷を轟かせて神威を示し、虚空に飛び去ります。
前段では夏の川辺の清々しい情景が描かれ、後段では女神の華麗な舞に別雷の神の豪壮な舞動が続き、変化に富んだ見所の多い曲です。



因幡堂

いなばどう

大酒飲みで粗暴な悪妻に困り果てた夫が、里帰りした妻に離縁状を送りつけ、因幡堂の薬師如来に、新しい妻を授かるよう祈願に行きます。
妻は、激怒してお堂に駆けつけます。仏前で眠る夫に、薬師如来のふりをして「西門で新しい妻が待っている」とお告げをし、

自然居士

じねんこじ

京の雲居寺で、自然居士が、七日間の説法の最終日、群衆を前に説法を始めると、少年が小袖を布施にして両親の供養を願います。皆感動しますが、人商人が来て少年を連れ去ってしまいます。居士は、我が身を売って小袖を買ったのだと察し、満願直前の説法を中断して、少年を助けるため、近江の大江の浜へと急ぎます。
居士は人商人の舟に小袖を投げ返し、船端に取り付いて、少年を返すよう頼みます。巧みな弁舌を用い、脅されても動じない居士を持って余した人商人は、散々からかってから返すことにします。居士は要求に従って舞を舞い、舟の起源を語り、簾の代わりに扇と数珠を鳴らし、最後に鞆鼓を打って舞うと、ついに少年を取り戻して都に帰るのでした。
息詰まる駆け引き、芸尽くしと、個性的な主人公が生き生きと活躍する傑作です。

